

令和5年第2回(定例会)  
厚真町教育委員会会議録

1 開会

令和5年1月30日(月)15時30分

2 閉会

令和5年1月30日(月)17時30分

3 出席委員の氏名

遠藤 秀明 長門 茂明 金光 えり 池川 徹 日西 大介

4 委員及び傍聴人以外の会議出席者氏名

生涯学習課長 奥村 与志照  
生涯学習課学校教育担当参事 中村 真吾  
生涯学習課参事 作田 和彦

5 会議録署名委員の指名

( 長門 茂明 )

( 日西 大介 )

6 教育長報告

(1) 行事参加等の動向 (資料1)

【質疑】

池川委員：庁舎周辺等整備計画について施設の建設計画に遅れないようにという  
ことだったが、旧庁舎については、どうなっているのか。

教育長：現段階での計画に影響が出ないように考えていくとのこととなっている。  
当初の予定のように、旧庁舎を改築するという計画ではない。

(2) 産業建設常任委員会所管事務調査(1月17日)について

① 浜厚真野原公園施設の現状と改善の必要性について (資料2)

(3) 総務文教常任委員会所管事務調査(1月23日)について

- ① 図書室の利用状況と貸し出し状況について (資料3)
- ② 運動施設の利用状況について (資料4)

【質疑】

長門委員：サッカー場は年数もたっているが、フェンスの支柱の根本はチェックしているのか。

教育長：これまで所管してきている土木グループでチェックしており、それら以外にも天然芝等についてもチェックしていく必要があると考えている。一人の議員からは、町民にとって施設の利用料が高いのではないかという指摘もあったが、今後は、指定管理者と協議をしている中では、安い価格設定を考えており、今後協定を結ぶ段階で明確になってくる。

池川委員：いろいろな側面からみると、町内のスポーツ施設は利用料が安く、町外からの利用者が多いため、町民が利用しようと思っても利用できないことがある。利用料金の設定もそうだが、主の目的をどこにするのか、設置者としてもう一度検討すべきではないか。3本引き大会当日に、ソフトテニスの大会などが入り、コロナ禍であるのにトイレ等が混雑するなどの事例が起きている。

教育長：基本的には、体力づくりのまちづくり宣言をしている厚真町としても、町内の方々はもちろん、施設は町民利用限定ではなく町外の方々に活用してもらうことも考えており、料金設定で差をつけているという現状である。原則町民は無料だが、トレーニングルームは一部有料である。今後は、町民の一般開放時間等の取組も検討し、目的を見据えての料金設定等は考えていきたい。サッカー場が指定管理になったが、今後、他の町内スポーツ施設の指定管理も検討していく段階である。

池川委員：例えば、合宿の優先枠を用意すれば、こぶしの湯も連携していくのではないか。野原公園での大会でも厚真町内の経済効果が少ない現状があるため、利用料等の設定も考えなければならないのではないか。トレーニングルームについては、町外者の利用も多くあるため、町内の方々の利用を優先するのであれば、例えば、町外者の利用料設定を高くすることや定期的な見直しも検討すべきなのではないか。

教育長：設置してから利用料金を変えていないので、今後のスポーツ施設の位

置づけについて事務局で検討してほしい。

奥村課長：了解した。

池川委員：議員からの質問で球場の電気代の話があったが、ここ数年、冬期間の契約を解除しているかどうか確認しておくといいかもしれない。

奥村課長：確認してみる。

金光委員：7日間で150万と書かれており、単純計算では1回使うと20万となるが、使用料をとっているのか。子どもたちがナイターをすることもあるのか。

教育長：使用料はかかるが、少年団については補助金として還元している。少年団では秋、17時30分から19時30分頃まで活用しているようだ。

池川委員：経費を見直すのであれば、ナイターの利用について検討するべきではないか。色々なものが値上がりしているので、料金改定の時期なのかもしれない。あつまスタードームの電気料金等はどうなっているのか。電気料金もシミュレーションし、新年度以降の料金設定については、検討していくべきではないか。

奥村課長：例えば、町外の方の料金設定を見直し、町内利用者がより使いやすくなるようなことも考えていきたい。

教育長：スケートリンク等も含めて、公共施設の料金についてのシミュレーションをしながら、条例の価格設定等も検討していけるよう考えていく。

## 7 所管報告

### <学校教育グループ>

(1) 町立学校教職員の交通事故について (資料5)

(2) 町立学校に送られた犯行予告FAXについて (資料6)

### 【質疑】

長門委員：犯行予告については、すべてFAXだったのか。

中村参事：基本はFAXだが、他の学校においては、メールの場合もある。今回については、これを事件として扱うために、いつ、どこで、何件あったのかについて、警察としても把握する動きとなった。

### <社会教育グループ>

(1) 令和4年度第1回厚真町二十歳のつどい／1月8日(日)／総合福祉センター／対象者30人出席(対象46人)

- (2) 長期休業中小中学校学習会／午前1～4年／午後5年生以上  
厚真地区（福祉センター青年室）／12月26日38人、27日44人  
厚南地区（厚南会館）／1月12日32人、13日32人
- (3) 冬休みスケート教室／町民スケートリンク  
厚南地区 1月10日31人、1月11日30人  
厚真地区 1月12日37人、1月13日28人
- (4) ルーブル絵画～西洋美術絵画展～／12月25日から1月16日／  
青少年センター2F／45人（大人31人、子ども14人）
- (5) あつひゃく（100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクト）  
第1回 12月18日（日）22人、第2回 1月24日（火）35人

【質疑】

池川委員：二十歳のつどいについては、以前提案したような中学生段階で二十歳のつどいに向けた取組を実施したらどうかというものについては、担当職員には伝わっているのか。来年度以降実行可能なのか。

奥村課長：中学生段階からの動きというのがよいのか検討中である。

長門委員：記念写真撮影を事前に実施したのはよかったが、写真撮影の段取りの準備を整えていく必要があると感じた。実行委員との役割分担を明確にしていけるとよいと感じた。二十歳のつどいに参加された方の感想、実行委員の振り返りはできているのか。

奥村課長：感想は聞いているが、振り返りについては現段階で把握できていない状態である。

池川委員：社会教育グループの報告は、予定人数と参加者数、そして定数に満たなかった改善点等を含めて報告してほしい。

教育長：指標があるといい。人数だけではなく、人数で測れないような部分の分析も心掛けてほしい。

長門委員：あつひゃくについてだが、過去の歴史を改善しようというものなのか、集まった方々のアイデアだけで実施していくものなのか。

奥村課長：10年程度の教育内容、歴史をさかのぼっての説明を行ってから実施している。

長門委員：参加者の年齢構成はどうなっているか。

奥村課長：20代から70代、そして町外からも参加者がいた。

池川委員：町外からも参加可能なのか。

奥村課長：参加対象は町内外問わないものである。

長門委員：ユニークな経歴の方もいたのか。

奥村課長：ラジオパーソナリティーの方なども参加していた。

## 8 協議事項

### (1) 総合教育会議について

※2月20日(月)午後で調整することとする。

## 9 その他

### (1) 各学校の卒業式、入学式への教育委員の出席について

#### <卒業式>

月	日	曜日	時間	学校名	出席者	参考(昨年割当)
3 月	1	水	11:00	厚真高等学校	教育長	教育長
	11	土	9:30	厚南中学校	金光委員	教育長
			9:10	厚真中学校	教育長	日西委員
	20	月	10:00	上厚真小学校	長門委員	長門委員
			9:10	厚真中央小学校	池川委員	池川委員

#### <入学式>

月	日	曜日	時間	学校名	出席者	参考(昨年割当)
4 月	7	金	10:00	厚真中央小学校	日西委員	教育長
			10:00	上厚真小学校	池川委員	日西委員
			13:30	厚真中学校	金光委員	長門職務代理
			13:30	厚南中学校	教育長	池川委員
	10	月	13:00	厚真高等学校	教育長	教育長

### (2) 胆振管内教育委員会委員研修会について(予定)

開催日時：令和5年2月17日 13:00～16:00

場 所：室蘭市 室ガス文化センター

## 10 次回委員会の開催日程

- ・臨時委員会 2月16日(木)午後2時30分(予定)

・定例委員会 2月28日(火)午後2時30分(予定)

## 11 その他

・新年度予算の町長査定について(大きく変更点があるもの)

奥村課長：スポーツセンター及びあつまスタードームの天井雨漏りの工事の予算計上については、十数年前に修繕を行ったが、経年劣化で、再度雨漏りをしている状況にあり、雨漏りを止めることが必要なため、3,000万円の予算が計上された。

中村参事：物価上昇に関し給食費については、小学校、中学校、こども園については、現時点の値段で提供、足りない部分は町費で負担となった。高校、教員については、材料費上昇分を実費負担していただくことになる。高校については、値上がり後290円から310円になる計算だが、町長部局との協議により300円で高校と協議することになっている。

池川委員：材料費の値上がりが見込まれるが、その部分は予算計上したのか。

中村参事：見込まれる部分も含めて予算計上している。

池川委員：給食センターの電気代はどうなっているのか。

中村参事：電気の使用量は20%削減されている。ただ、過去の契約内容が、使用する時間によって料金が安くなるものだったが、太陽光と蓄電池を活用すると、その契約ができなくなっている。そのため、結果として、電気使用量は下がっても、料金は大きくは下がっていないという結果となった。

日西委員：教職員の实費負担はどのくらい上がるものなのか。

中村参事：20円程度となっている。

## 12 閉会